

## 県内外での復興フォーラムの開催について

### 【要旨】

東日本大震災津波からの復興への取組や被災地域の状況等について情報発信を行うことで、復興への取組等に対する理解や継続的な支援・参画の促進を図ることを目的に、県内、首都圏及び関西圏において「復興フォーラム」を開催します。

### 1 目的

広く県内外の方々に、東日本大震災からの復興への取組や被災地域の状況等について情報発信を行うことで、引き続き県民が復興に向けて力を合わせ取り組んでいく機運を高めるとともに、被災地以外の地域における震災の記憶の風化防止や多様な主体との持続的な連携の促進を図ろうとするもの。

### 2 開催内容 [敬称略]

#### (1) 関西圏

名称	いわて三陸復興フォーラム
日時	平成25年1月26日(土) 14:00~17:10
場所	関西大学高槻ミュージズキャンパス (大阪府高槻市) ミュージズホール (定員: 300名)
開催形態	主催: 岩手県 共催: 関西大学 後援: 公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構、復興庁
テーマ	2つの震災の教訓を未来へ
基調講演	復興推進委員会委員長、公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長、熊本県立大学理事長 <b>五百旗頭 真</b>
パネリスト	釜石宝来館 女将 <b>岩崎 昭子</b> (社)ソーシャル・サイエンス・ラボ 理事長 <b>川井 徳子</b> おらが大槌夢広場 事務局長 <b>菅 徹</b> 三陸とれたて市場 代表 <b>八木 健一郎</b>
コーディネーター	関西大学社会安全学部准教授 <b>永松 伸吾</b>
その他	・被災地の状況や復興への取組の様子が分かるパネル等を展示 ・宮古工業高等学校作成の津波防災シミュレーション模型の展示 ・「共に学ぶ減災・命」と題して、宮古工業高校・舞子高校(神戸市)・関西大学社会安全学部による交流プログラムの実施

## (2) 首都圏

名称	東北連携復興フォーラム
日時	平成 25 年 2 月 6 日 (水) 13:00~16:00
場所	政策研究大学院大学 (東京都港区六本木) 想海樓ホール (定員: 300 名)
開催形態	主催: 岩手県 共催: 政策研究大学院大学 後援: 青森県、宮城県、福島県、復興庁
テーマ	東北の連携による復興
基調講演	政策研究大学院大学教授、復興推進委員会委員 <b>飯尾 潤</b>
パネリスト	株式会社パイロットフィッシュ 代表取締役 <b>五日市 知香</b> 【岩手県】 復興屋台村「気仙沼横丁」 理事長 <b>岩手 佳代子</b> 【宮城県】 阿部農縁 代表 <b>寺山 佐智子</b> 【福島県】 ※青森県関連のパネリストについては現在調整中。
コーディネーター	駒澤大学准教授 エコノミスト <b>飯田 泰之</b>
その他	被災 4 県の復興への取組状況が分かるパネル等を展示

## (3) 県内

名称	復興のかけ橋フォーラム
日時	平成 25 年 2 月 9 日 (土) 13:00~16:55
場所	岩手県立大学宮古短期大学部大講義室等 (定員: 200 名)
開催形態	主催: 岩手県、いわて未来づくり機構 共催: NPO 法人いわて連携復興センター 後援: 岩手県沿岸市町村復興期成同盟会、県社会福祉協議会、復興庁
テーマ	「オールいわて」による復興
基調講演	早稲田大学大学院専任講師、 ふんばろう東日本支援プロジェクト代表 <b>西條 剛央</b> <small>さいじょう たけお</small>
パネリスト	岩手県知事 <b>達増 拓也</b> 岩手県商工会議所連合会副会長 <b>谷村 邦久</b> 岩手県立大学長 <b>中村 慶久</b> 社団法人岩手経済同友会代表幹事 <b>高橋 真裕</b> ふんばろう東日本支援プロジェクト代表 <b>西條 剛央</b> NPO 法人いわて連携復興センター代表 <b>鹿野 順一</b>
コーディネーター	岩手大学長 <b>藤井 克己</b>
分野別情報交換会	① 「くらし」分野 テーマ: 住民参加による被災者支援の充実 ② 「なりわい」分野 テーマ: 水産加工業の復興 ③ 「情報発信・風化防止」分野 テーマ: 岩手からの情報発信力を高める
その他	・被災地の状況や復興への取組の様子が分かるパネル等を展示